



新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、群馬県水上の活性化に取り組む 株式会社水上ホテル聚楽様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、株式会社水上ホテル聚楽様（本社：群馬県利根郡、代表者：加藤治様）に対し、新型コロナウイルス感染症の予防対策に必要な設備資金等2億円を期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンで融資しました。

同社は、群馬県水上地区を代表するリゾートホテルです。400年前に掘り起こされた天然温泉、マウンテンビューが楽しめる和洋室、シェフが目の前で料理するダイニングbuffetなど、様々な趣向が幅広い顧客層から高く支持されています。また、同社グループは、全国に7つのホテル、複数の飲食業態を展開する等、積極的に事業に取り組んでいます。

今回、同社は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け、約1か月間の休館を余儀なくされましたが、政府が示す「新型インフルエンザ等対策特別措置法」や群馬県の「社会経済活動再開に向けたガイドライン」に基づき、宿泊者が安心して過ごせるように、食事の際の衛生管理や館内の3密対策等、徹底した感染対策を施し万全の体制を整えました。

商工中金は、経営者ヒアリング等を通じた事業性評価を行い、同社の事業計画の妥当性を検証し、同社の強みや課題をメインバンクである東和銀行と共有。10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを提供し、財務基盤の拡充と金融取引体制の強化をサポートしました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社水上ホテル聚楽様の概要】

所在地	群馬県利根郡みなかみ町湯原 665
代表者	加藤 治様
資本金	5,000万円
従業員数	131名（2021年2月現在）
設立	2017年6月
業種	宿泊業



【暖炉ラウンジ】